

令和4年度中野区立中野東図書館事業報告

1 図書館概要

開館日：令和4年2月1日

施設規模：地上10階建の7～9階部分（3,020㎡）、駐輪場80台

閲覧席：313席（内机213席。自習・パソコン利用可能席176席、コワーキングコーナー39席含む）

利用者開放インターネット端末：4台

蔵書数：図書資料100,803冊（一般書68,404冊、児童書32,399冊）

視聴覚資料（CD）4,960点、購入雑誌155タイトル、購入新聞18紙

貸出冊数：96,338冊（一日平均1,752冊）

貸出人数：30,128人（一日平均548人）

休館日：原則毎月第2木曜日・毎月最終金曜日・年末年始・特別図書整理期間

開館時間：9:00-21:00

※ 図書資料冊数、視聴覚資料点数、貸出冊数、貸出人数は令和3年度実績

- ・ 自動貸出機・自動返却機・予約本受取コーナーなど、図書館職員を介さずに資料の貸出、返却、予約資料の受け取りを可能にする設備を導入。
- ・ 飲食可能なエリア（7階子どもラウンジ・9階コワーキングコーナー）を配置。
- ・ 7階は子ども・子育て支援をテーマとし、子育て支援コーナーやがいこくごのほんコーナーには特徴的な資料を揃え、こどものへやにはプロジェクターを配置するなどの特色があります。また、フロアに子育て支援アドバイザーを配置することで、子育てにかかわる情報提供、相談機関の紹介など、本の紹介にとどまらないサービスを提供しています。
- ・ 8階は一般書を扱うフロア。特別展示室では芹沢光治良氏のコレクションを中心に展示を行っています。
- ・ 9階はビジネス支援をテーマとし、学習、仕事の資料作成などができる場としてコワーキングコーナーやミーティングルーム、オンラインデータベースの閲覧ができます。

2 事業報告（一般）

（1）企画事業

① 第一印象が変わる！パーソナルカラー講座

5月29日に日本カラーコーディネーター協会より講師をお招きして、メイクや

ファッション、ビジネスシーンなど日常の様々な場面で活用できるパーソナルカラーの自己診断講座を行いました。17名の方にご参加いただき、関連資料の貸出も行いました。

② お店の看板にも使えるチョークアート体験

9月10日に日本チョークアート協会より講師をお呼びし、チョークアートの基本についてのワークショップを開催しました。参加された方はみなさん思い思いの作品を完成させることができました。

③ インボイスってなんだろう？

12月11日、事業者の方を対象としてインボイス制度の概要や申請するにあたって準備すべきことなどを中野税務署職員が紹介するイベントを実施しました。10名の方にご参加いただき、9階のビジネスフロアのアピールにもつながりました。

(2) 展示

① 森のなかの本（1階黒板アート）

こども教育宝仙大学の3年生に制作していただきました。「木」の森の中から「本」を探して、その数を投票するというインタラクティブな試みで利用者から大変好評でした。

② 下村優介 切り絵の世界(8階特別展示室)

切り絵作家の下村優介先生の作品を8階特別展示室や吹抜書架などに展示しました。先生による切り絵のワークショップも開催し、切り絵や芸術に気軽に触れる機会を創出しました。

③ 中野区伝統工芸保存会(吹抜展示)

中野区の伝統工芸の写真を吹抜書架に展示しました。加えて1階のエレベーターホールに作品を展示し来館された方に中野区の伝統工芸を見て感じてもらいました。

④ 子どもの権利写真展(階段展示)

特定非営利活動法人ワールド・ビジョン・ジャパンと共催で11月20日「世界子どもの日」・「中野区子どもの権利の日」に関連したパネル展示を実施しました。

(3) 地域連携・その他

① 図書館で若者フリースペースのプログラムを実施

月1回、若者フリースペースの方々が図書館で本について語り合うプログラムを実施しています。

② マザーズハローワーク出張相談会

仕事と家庭の両立を目指す方などを対象に、渋谷にあるマザーズハローワークの就職支援ナビゲーターの方をお招きし、月に1回(2コマ)出張相談会を開催して

います。9階のミーティングルームで就職支援ナビゲーターの方と1対1で相談ができ、大変好評です。

(4) 次年度に向けて

次年度の事業については、今年度の良い部分を踏襲しつつ新しい取り組みを取り入れることで、より多くの方に図書館の存在をアピールできればと思っています。また、館の特徴である子育て支援やビジネス支援のイベントについても積極的に実施していきたいと思っています。

3 事業報告（児童）

(1) おはなし会

① おはなし会

毎週水曜日と第1、第2、第3、第5土曜日に定例のおはなし会を実施しています。職員だけでなく地域のボランティアの方も実施していますので、様々なおはなしに触れることができます。

② 赤ちゃん向けおはなし会ぴよぴよ

第4土曜日に小さい子向けのおはなし会を実施しています。えほんの読み聞かせだけでなく、わらべうたをうたうなど親子で楽しめるプログラムです。

③ 外国語おはなし会 ハロウィン

10月16日にNPO法人Sharing Caring Cultureの講師の方をお招きして、外国語でのおはなし会を実施しました。当日は5名のお子さんと4名の親御さんに参加していただきました。おはなしだけでなくクイズやフラッシュカードを使ったゲームなど、多彩なプログラムで楽しんでもらいました。

④ 外国語おはなし会 クリスマス

12月18日にNPO法人Sharing Caring Cultureの講師の方をお招きして、外国語でのおはなし会を実施しました。当日は10名のお子さんと8名の親御さんに参加していただきました。10月の外国語おはなし会同様、多彩なプログラムで楽しんでもらいました。

(2) イベント

① 「奏でる絵本」による絵本の朗読と音楽

5月22日に「奏でる絵本」さんを実演者としてお招きして、絵本の読み聞かせと音楽の演奏を行いました。館内で展示されている「あいちゃんのまもりぼし」の朗読イベントということで大変注目を集め、50名の方にご参加いただきました。

② 切り絵体験ワークショップ

7月30日に8階特別展示室で作品を展示している切り絵作家 下村優介氏をお招

きして、親子で参加できる切り絵体験イベントを実施しました。デザインカッターを使って簡単な図形を切る練習からはじめ、皆さん「ふくろう」や「りす」などの作品を完成させることができました。

③ 中学生・高校生のための金融リテラシー講座

6月25日と11月6日に中高生を対象とした金融に関する講座を行いました。社会に出る前に知っておきたいお金の使い方や役割、マネープランなど金融広報アドバイザーの方や金融・証券インストラクターの方に講演していただきました。

(3) 特集

① 東京子ども図書館を紹介します(7階フロア)

区内にある子どもの本の専門図書館「東京子ども図書館」をパネルで紹介。東京子ども図書館出版のパンフレットや本なども展示しました。

② 富士山ベンチ(7階フロア)

富士市から寄贈していただいた富士山ベンチの近くに紹介パネルと富士山や木工についての本を展示しました。

③ 「みんなのまもりぼし」「本は空想の翼をくれる」(1階黒板アート)

絵本作家のいものりこ先生に1階黒板アートを描いていただきました。7階児童書のコーナーや8階特別展示室にも作品のパネルを設置しました。

④ YA おすすめ本 POP

中高生に書いてもらった本の紹介 POP を本と一緒に展示しています。

(4) 地域連携・学校連携

① 北中野中学校職場体験

6月28日・30日に中野区立北中野中学校2年生3名を職場体験で受け入れました。書架の整理や本の修理など司書の業務を体験してもらいました。

② 塔山小学校まちたんけん

10月25日に塔山小学校2年生3クラスのまちたんけんを受け入れました。

③ 谷戸小学校まちたんけん

11月24日・29日・12月1日に谷戸小学校2年生3クラスのまちたんけんを受け入れました。

④ 出張おはなし会(朝日が丘児童館)

年3回、朝日が丘児童館で出張おはなし会を実施しています。図書館のおはなし会や図書館の使い方についてもご案内しています。

⑤ 令和小学校図書館見学

11月14日に令和小学校3年生4クラスの図書館見学を受け入れました。図書館見学後、「吹抜書架の高さは何メートルか」「なぜ貸出と返却の機械を導入したのか」などの質問を受けました。

(5) ブックスタート事業

毎月第2水曜日にブックスタートおはなし会を実施しています。

(6) 次年度に向けて

次年度の事業については、おはなし会や工作会などの基本的なものや、今年度好評だった外国語おはなし会や夏休みの宿題お助け隊などの新しい試みを織り交ぜ、より図書館を身近に感じてもらえるような事業を実施します。

4 利用者アンケート結果報告

(1) 結果概要

実施期間：令和4年8月1日（月）～31日（水）

有効回答数：224枚

(2) 分析

① 今年度の評価

1) 「館内の案内表示の分かりやすさ」

「満足」55.8%、「やや満足」34.8%で9割以上の方に満足頂いているということがわかりました。開館して日が浅く、初めて訪れる方が多い中で、この数値にはとても価値があると思えました。引き続き利用者の目線で案内表示などを制作・修正してまいります。

2) 「図書館職員の対応」

「満足」65.2%、「やや満足」28.6%で合計93.8%と多くの利用者に満足していただいていることがわかりました。東中野図書館や本町図書館の職員が中心となって運営していますので、東中野図書館や本町図書館の利用者だった方は接遇面で著しい変化は感じなかったのではないかと思います。今後も継続して利用者に満足してもらえる対応に努めてまいります。

3) 「中野区立図書館は学びや課題解決に役立っていると感じていますか」

「感じている」83.5%、「感じていない」2.2%と、8割以上の利用者が課題解決に役立っていると回答しました。今後も課題解決型図書館として利用者の課題解決をサポートできるような職員教育や蔵書構成、環境整備に努めてまいります。

② ご要望への対応

1) 「マスクしていない人の、巡回を増やして取り締りを厳しく。」

巡回時やフロアワークの中で、マスクを着用していない利用者の方に声掛け

を実施しています。一般的なマスクのほかに、フェイスシールドなどもご用意して柔軟な対応を心がけています。

- 2) 「非常階段にカギがかかっているのがこわい。何か起きた時に逃げられない。(だから長居は避けている)」

館内の非常階段につながるドアについては、非常時にカバーを外し、手で開けられる錠を使用しています。今回のご意見を受けて、ドアに掲示を行いました。

③ 次年度に向けて

開館後初めての利用者アンケートでしたが、満足度などの数値を見ても過去の本町図書館や東中野図書館の結果と遜色ないものになっており、このまま高い水準を保ちつつ、利用者目線で図書館運営を続け、利用される方の生活をより豊かにする地域の「知」と「交」の拠点にしたいと考えています。